

第4章



地域別構想

地域別構想の概要	118
① 小松川・平井地域	123
② 中央地域	139
③ 葛西地域（北部）	155
④ 葛西地域（南部）	170
⑤ 小岩地域	188
⑥ 鹿骨地域	205
⑦ 東部地域	221

地域別構想の概要

地域区分

地域別構想は、地域の特性を活かした身近なまちづくりの基本方針です。

地域別構想では、区を7地域に区分して、各地域の将来像、まちづくりの方針を示しています。

各地域を構成する町丁目は以下のとおりです。



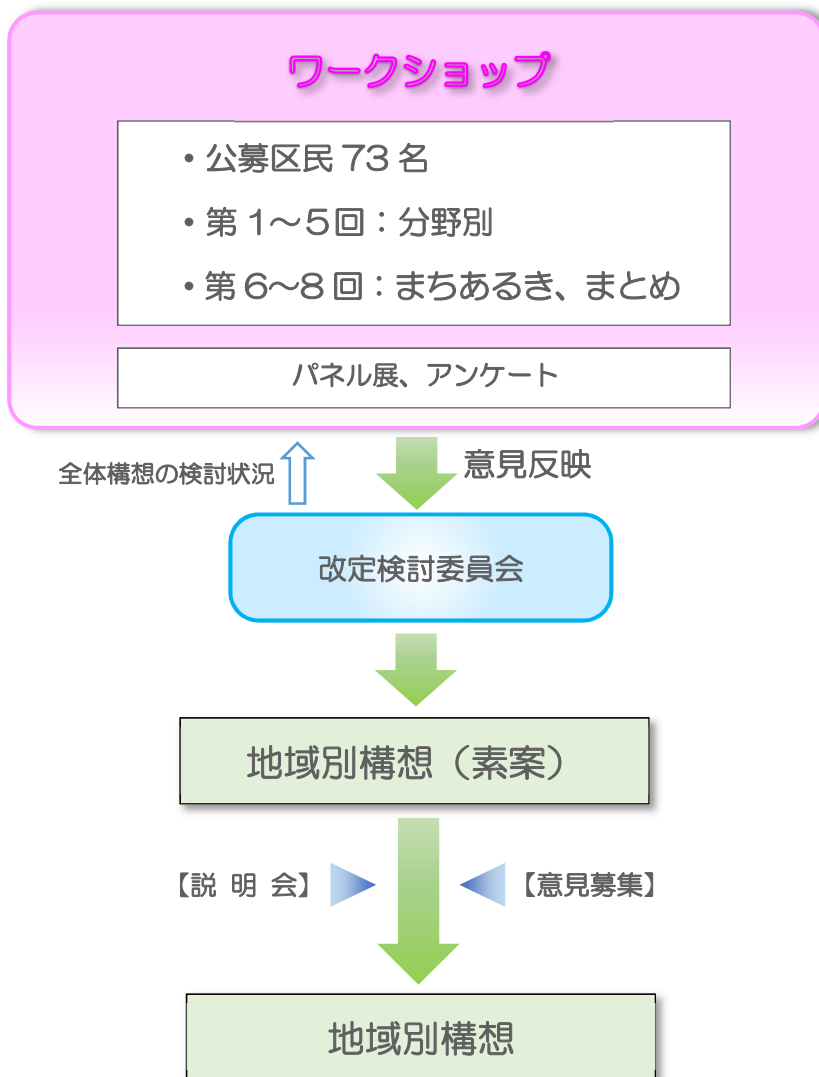
<各地域を構成する町丁目>

地域	地域の構成
小松川・平井地域	小松川一丁目から四丁目、平井一丁目から七丁目
中央地域	中央一丁目から四丁目、松島一丁目から四丁目、松江一丁目から七丁目、東小松川一丁目から四丁目、西小松川町、大杉一丁目から五丁目、西一之江一丁目から四丁目、春江町四丁目、上一色一丁目から三丁目、本一色一丁目から三丁目、一之江一丁目から八丁目、西瑞江四丁目一番地から二番地・十番地から二十七番地、江戸川四丁目十五番地から二十五番地、松本一丁目・二丁目、興宮町
葛西地域（北部）	春江町五丁目、西瑞江五丁目、江戸川五丁目・六丁目、一之江町、二之江町、船堀一丁目から七丁目、宇喜田町、東葛西一丁目から三丁目、西葛西一丁目、中葛西一丁目から二丁目、北葛西一丁目から五丁目
葛西地域（南部）	東葛西四丁目から九丁目、西葛西二丁目から八丁目、中葛西三丁目から八丁目、南葛西一丁目から七丁目、清新町一丁目・二丁目、臨海町一丁目から六丁目、堀江町
小岩地域	東小岩一丁目から六丁目、西小岩一丁目から五丁目、南小岩一丁目から八丁目、北小岩一丁目から八丁目
鹿骨地域	新堀一丁目・二丁目、春江町一丁目、谷河内一丁目、鹿骨町、鹿骨一丁目から六丁目、上篠崎一丁目から四丁目、篠崎町一丁目・二丁目・七丁目・八丁目、西篠崎一丁目・二丁目、北篠崎一丁目・二丁目、東松本一丁目・二丁目
東部地域	春江町二丁目・三丁目、東瑞江一丁目から三丁目、西瑞江三丁目・四丁目五番地から九番地、江戸川一丁目から三丁目・四丁目一番地から十四番地、谷河内二丁目、下篠崎町、篠崎町三丁目から六丁目、南篠崎町一丁目から五丁目、東篠崎町、東篠崎一丁目・二丁目、瑞江一丁目から四丁目

改定にあたって

地域別構想の改定にあたっては、広く意見を反映するため、73名の区民によるワークショップ・まちあるきを開催しました。また、都市計画マスタープランの改定検討委員会での意見も踏まえながら、地域別構想の素案を作成し、説明会や意見募集を経て、策定に至りました。

<地域別構想策定の流れ>



ワークショップの様子



小岩駅周辺でのまちあるきの様子

地域別構想の構成

地域別構想は、「1. 地域の概況」、「2. 地域の魅力と課題」、「3. 地域の目標と方針」で構成しています。

<地域別構想の構成>



地域の比較

表中数値の色：赤色は7地域の最大値
青色は7地域の最小値
(以下同様)

(1) 各地域の面積・人口・世帯

地域	面積 (ha)		割合(%)	人口 (人)	割合 (%)	年齢3区分比率(%)			世帯数
	陸域面積 (ha)	割合(%)				0-14歳	15-64歳	65歳以上	
小松川・平井地域	430.6	334.9	7.6	57,660	8.3	12.1	63.7	24.2	29,386
中央地域	1,039.4	934.8	21.2	140,227	20.1	13.2	64.1	22.7	66,746
葛西地域（北部）	605.4	518.0	11.7	92,366	13.2	13.1	66.1	20.8	44,458
葛西地域（南部）	1,096.6	1,000.7	22.8	162,548	23.3	13.9	70.2	15.9	81,329
小岩地域	625.8	585.7	13.3	97,592	14.0	10.8	64.3	24.9	51,132
鹿骨地域	468.0	438.2	9.9	55,171	7.9	13.5	65.1	21.4	25,739
東部地域	642.8	596.3	13.5	92,334	13.2	13.4	65.2	21.4	42,983
区全体	4,908.6	4,408.6	100.0	697,898	100.0	13.0	66.0	21.0	341,773

7地域の比較

※人口・世帯は平成30年10月1日現在

- 陸域面積は、葛西地域（南部）が最も大きく、小松川・平井地域が最も小さくなっています。
- 人口・世帯数は、葛西地域（南部）が最も多く、鹿骨地域が最も少なくなっています。
- 0～14歳人口割合は、葛西地域（南部）が最も高く、小岩地域が最も低くなっています。
- 15～64歳人口割合は、葛西地域（南部）が最も高く、小松川・平井地域が最も低くなっています。
- 65歳以上人口割合は、小岩地域が最も高く、葛西地域（南部）が最も低くなっています。

(2) 各地域の土地利用

地域	土地利用面積比率(%)							
	公共用地	商業用地	住宅用地	工業用地	道路・鉄道	公園・運動場	農地	その他
小松川・平井地域	5.3	3.3	23.6	5.5	18.7	15.0	0.3	28.3
中央地域	6.8	6.3	32.4	8.1	21.2	3.0	1.4	20.8
葛西地域（北部）	5.2	5.5	34.0	6.1	19.1	4.3	0.4	25.4
葛西地域（南部）	7.9	6.4	24.7	5.7	22.6	11.0	0.3	21.4
小岩地域	4.8	6.2	41.6	1.3	20.0	9.6	0.5	16.0
鹿骨地域	4.3	5.4	31.1	3.4	20.1	13.3	4.2	18.2
東部地域	7.0	5.6	35.2	6.7	21.4	5.3	1.8	17.0
区全体	6.2	5.8	31.3	5.6	20.9	8.1	1.2	20.9

7地域の比較

※平成28年

- 公共用地の割合は葛西地域（南部）が最も高く、鹿骨地域が最も低くなっています。
- 商業用地の割合は葛西地域（南部）が最も高く、小松川・平井地域が最も低くなっています。
- 住宅用地の割合は小岩地域が最も高く、小松川・平井地域が最も低くなっています。
- 工業用地の割合は中央地域が最も高く、小岩地域が最も低くなっています。
- 道路・鉄道の割合は葛西地域（南部）が最も高く、小松川・平井地域が最も低くなっています。
- 公園・運動場の割合は小松川・平井地域が最も高く、中央地域が最も低くなっています。
- 農地の割合は鹿骨地域が最も高く、小松川・平井地域が最も低くなっています。
- その他（水面等）の割合は小松川・平井地域が最も高く、小岩地域が最も低くなっています。

（3）各地域の公共施設数

地域	公共施設数（箇所）						計
	教育施設	文化・区民施設	福祉施設	保育・子ども関連施設	健康施設	スポーツ施設	
小松川・平井地域	11	5	1	2	1	0	20
中央地域	23	9	2	10	1	2	47
葛西地域（北部）	13	7	6	4	0	0	30
葛西地域（南部）	20	8	1	4	3	4	40
小岩地域	16	6	3	7	1	1	34
鹿骨地域	9	4	2	3	1	0	19
東部地域	15	6	1	6	1	3	32
区全体	107	45	16	36	8	10	222

※江戸川区「公共施設が抱える課題と今後の検討の方向性」（平成29年4月）を基に作成。なお、文化・区民施設には庁舎・事務所を含む。また、公営住宅等に併設されている保育所や小規模施設等は含まれていない。

7地域と比較

- 教育施設は、中央地域が最も多く、鹿骨地域が最も少なくなっています。
- 文化・区民施設は、中央地域が最も多く、鹿骨地域が最も少なくなっています。
- 福祉施設は、葛西地域（北部）が最も多く、小松川・平井、葛西地域（南部）、東部地域が最も少なくなっています。
- 保育・子ども関連施設は、中央地域が最も多く、小松川・平井地域が最も少なくなっています。
- 健康施設は、葛西地域（南部）が最も多く、葛西地域（北部）にはありません。
- スポーツ施設は、葛西地域（南部）が最も多く、小松川・平井、葛西地域（北部）、鹿骨地域にはありません。

（4）各地域の駅及び駅の乗車人員

地域	駅数	駅名	乗車人員（人）
			日平均
小松川・平井地域	2	平井駅	32,739
		東大島駅	16,146
中央地域	1	一之江駅	21,184
葛西地域（北部）	1	船堀駅	30,874
葛西地域（南部）	3	西葛西駅	52,469
		葛西駅	51,541
		葛西臨海公園駅	13,356
小岩地域	3	小岩駅	65,204
		京成小岩駅	8,938
		江戸川駅	2,814
鹿骨地域	1	篠崎駅	19,420
東部地域	1	瑞江駅	27,860
区全体	12	—	342,545

※平成28年の1年間における日平均

7地域と比較

- 乗車人員は、小岩駅が約6.5万人と最も多く、次いで西葛西駅、葛西駅がそれぞれ5万人台となっています。
- 都営新宿線の中では、船堀駅が最も多く、約3.1万人とっており、続いて瑞江駅が約2.8万人、一之江駅が約2.1万人となっています。